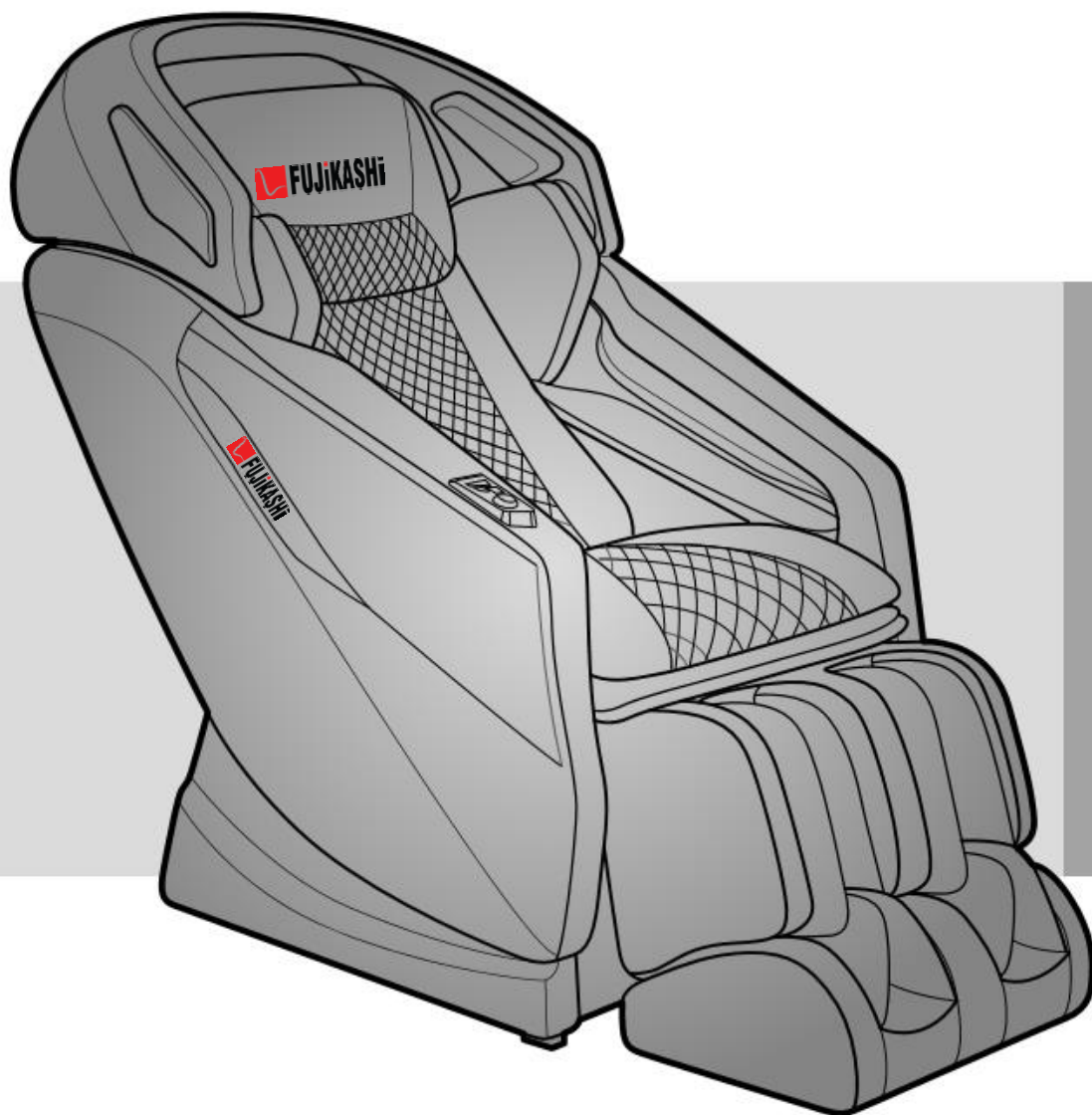




本物のマッサージチェア FUJIKASHI



取扱説明書
マッサージチェア FJ-5000

目次

使用前

安全名案	1-2
構造	3-4
立ち上げる準備	7-8
立ち上げる	9-12
使用前準備	13-14

使用方法

使用方法	13-19
------	-------

Q&A / 注意

掃除及び保全	20
故障処理	21
アース説明	22
仕様書	23
F C C放射感染数字報告	24

このたびは、FJ-5000 という製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。取扱説明書を良くお読みのうえ、正しく安全にお使いください。安全上のご注意を必ずお読みして、大切に保管してください。

安全名案

使用前に感電、やけど、火事、怪我等のリスクを減少する為に基本な名案をご遵守お願い致します。使用前に下記の通りにお読みください。

- ショートや火災の危険のリスクを減少する為に電源プラグが適切なコンセントに差し込まれる事。
- 損傷を防止する様に電圧安定装置電圧を使用する事。
- スチームルームやスイミングプール、バスルーム、換気扇などの湿度の高い場所では、マッサージチェアを使用しないでください。
- 屋外や直射日光の当たる場所で使用する事を避けて頂く様にお勧め致します。
- 椅子が使用されていない場合は、電源/電圧が突然変化により重大な損傷を避ける様に電源スイッチを切り、オフモードにして、マッサージチェアをコンセントから抜く事。
- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。
- 近くに子供や不自由な方がいる場合近くで連続的にモニタリングする必要があります。
- 同時にマッサージチェアを使用する人数 1 人以上お避けください。
- 仕様書に記載されている方法でご使用ください。メーカーより提案したもの以外の材料はご使用しないでください。
- 事故や怪我または椅子の損傷を避けるために手すりまたはフットレストの上に立ったり、座ったりしないでください。
- 使用中に寝過ごすのはお避けください。
- マッサージチェアを常に清潔に持ち、マッサージチェアの隙間に何も入れないでください。
- 電源コードを引っ張る方法でマッサージチェアを動かすのはお避けください。
- マッサージチェアの後ろまたは下に子供やペット、その他の物が無い事。
- 椅子の布に傷や破れが見つかる場合は、使用をご中止し、メンテナンス部署にご連絡ください。
- このマッサージチェアは家庭用に設計される物で他の目的にご使用するのをお避けください。

安全名案

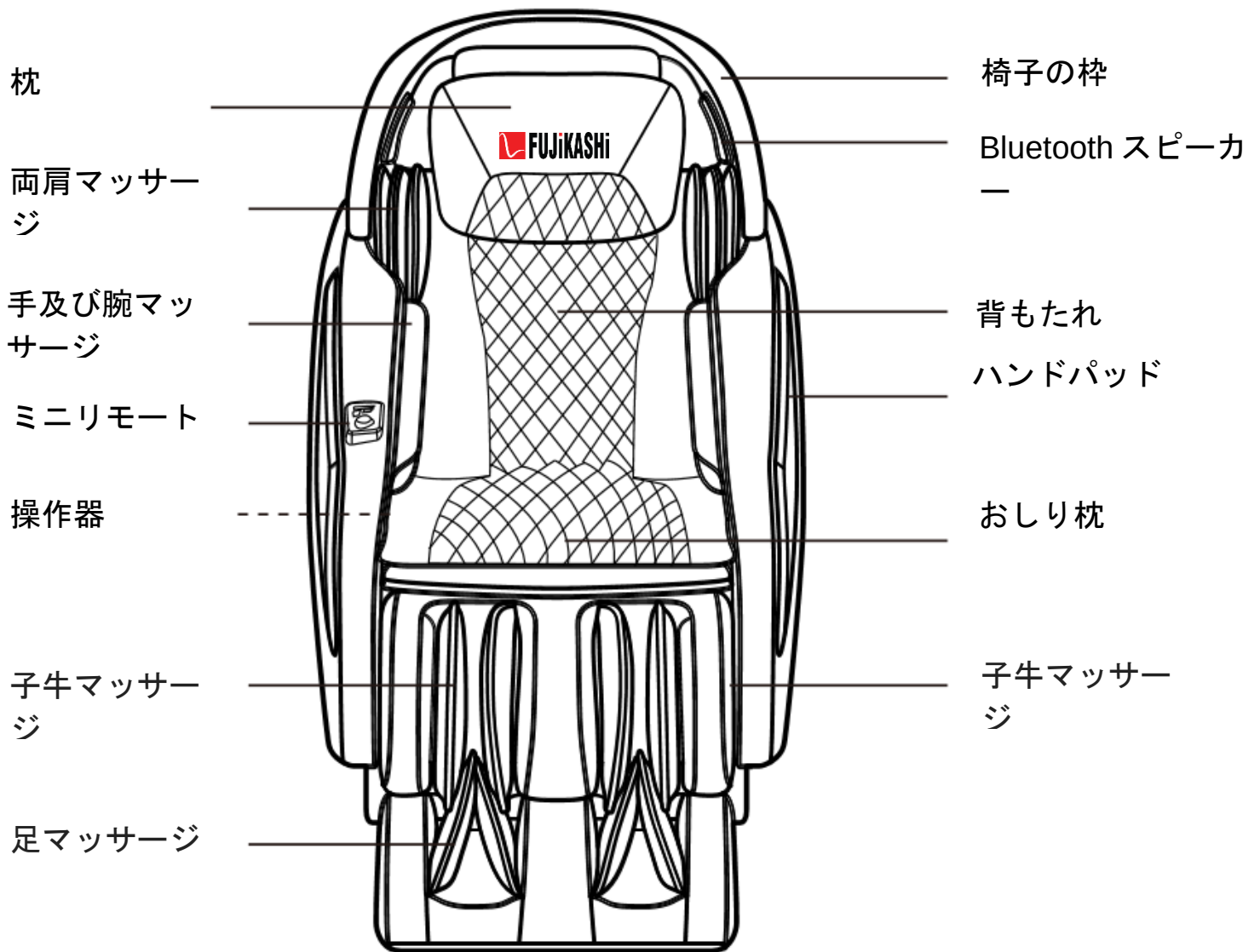
- このマッサージチェアを使用するかどうか不明な場合は、医師にご相談ください。
- 妊娠中、治療中、ペースメーカーなどの電子医療機器を携行場合、または悪性腫瘍や心臓病、背痛、破傷風または脊椎の湾曲、骨粗鬆症病状の既往歴のある場合は、マッサージチェアを使用する前に医師にご相談ください。
- マッサージチェアを使用して痛みがある場合は、すぐに使用を中止し、医師にご相談ください。
- 体の腫れた部分や炎症を起こした部分にマッサージ機能をご使用しないでください。
- 一度に 30 分以上を使用するのをお避けください。
- エアロゾル製品が使用されている場所や酸素濃度がコントロールされている場所では、マッサージチェアを使用するのをお避けください。
- このマッサージチェアは、医療機器ではなく、快適なマッサージ体験を提供する製品です。医療機器の代用品としてご使用するのをお避けください。
- エアーチューブが詰まっている時にはご操作しないでください。毛髪、髪、布その他の物がないようにエアーチューブの清潔を持つ事。
- 怪我の危険性を最小限に抑える様にウォーミングアップ装置に接触している肌を常に確認する事。保温板が破損しているか、過熱していると、皮膚に火傷を引き起こす可能性があります。
- 火傷は不適切な使用の原因かもしれません。すぐにオフにして、電源コードを抜きます。
- キー、ペンなどポケットから鋭利なものを取り除く事。
- マッサージチェアの動いているエリアに子供をお離してください。
- 電源コードが濡れない様にする事。
- 革張りを抜くのをお避けください。

注意:

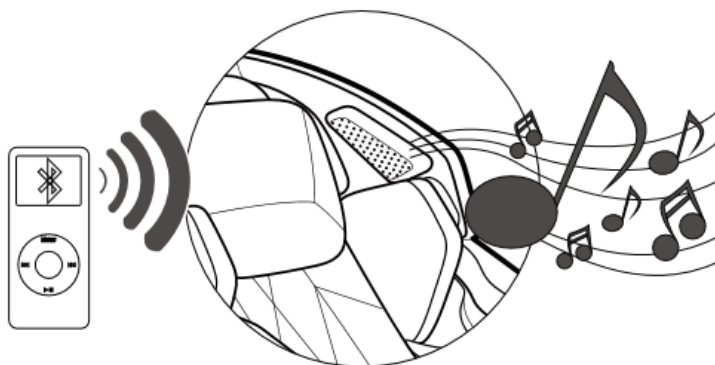
使用者の限界重量は 220 lbs (~100kg)

220 lbs 以上の使用者に対しては動いている中に騒音発生や革張りが早く伸びるか退色する可能性があります。

部品の名称

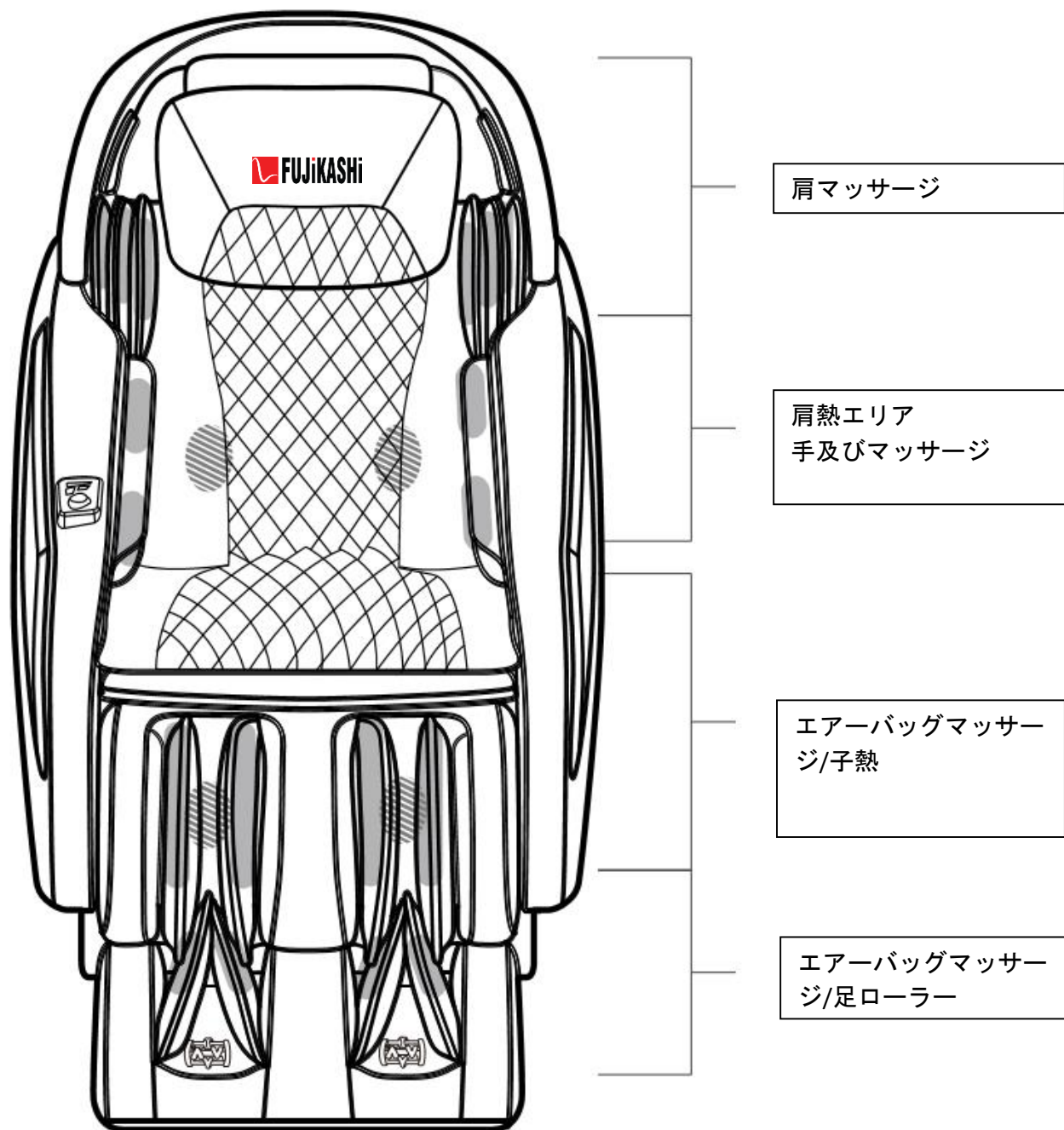


Bluetooth スピーカー



部品の名称

マッサージエアージバッグ場所

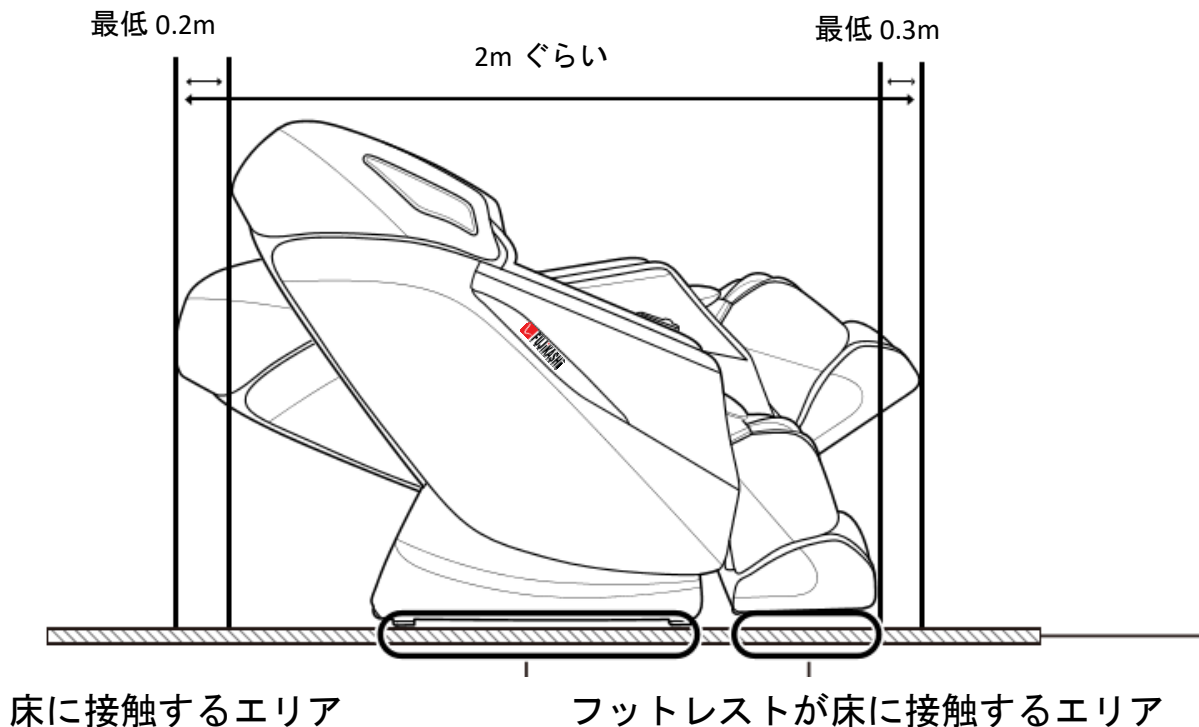


エアージバッグ 熱バッグ 足ローラー

マッサージチェアの立ち上げ

1. 立ち上げる場所

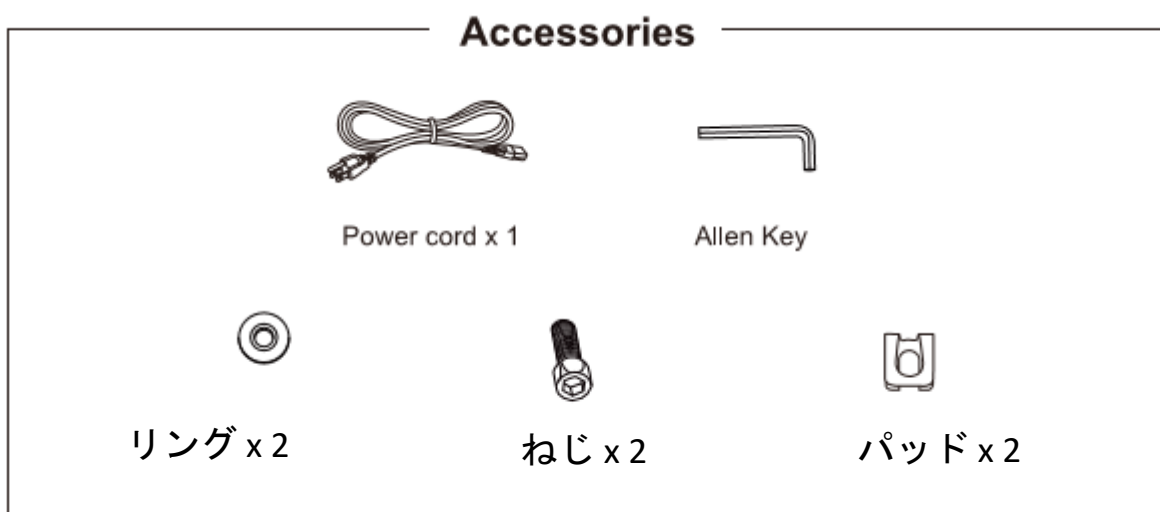
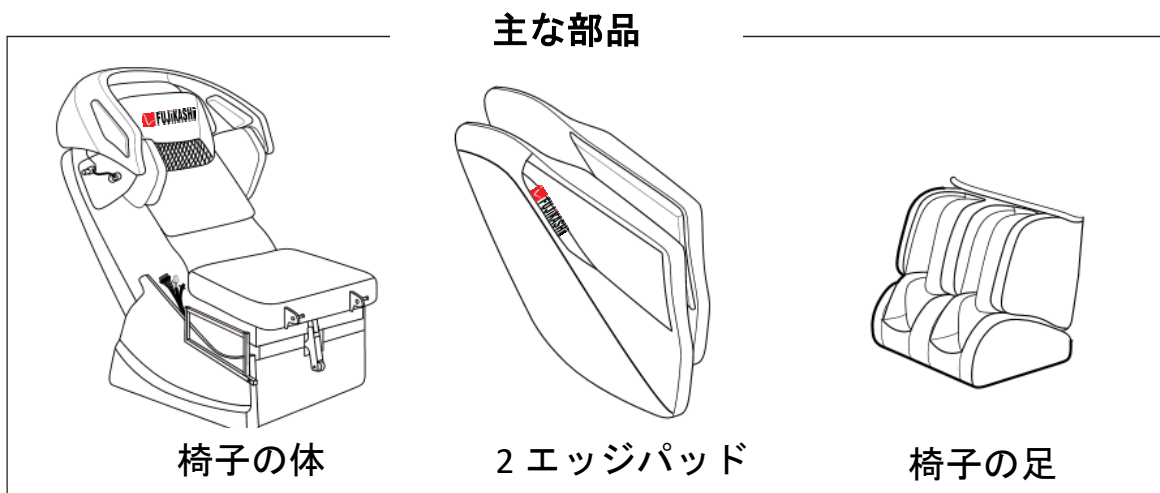
マッサージチェアを下げるスペースを確保する事。



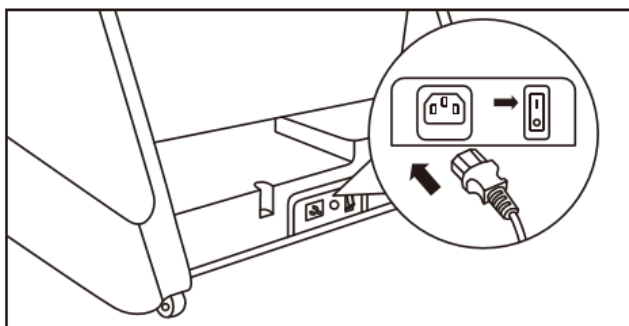
- マッサージチェアを直射日光場所や高温（ストーブ、暖炉の前など）に置かないでください。変色や肌の硬化の原因となります。
- 床に損傷を与えないように、製品をカーペットの上に置きます。
- マッサージチェアの下にカーペットを置くときは、上の図の様に椅子が床に接触する場面及びフットレストが床に接触する場面を全部覆うための適切なサイズ（最低は 52"x32"）を選ぶ事。
- 電源コンセントの近くに設置してください。

マッサージチェアの立ち上げ

2. 部品と付属品を含む3つの箱からすべてのコンポーネントを取り出します。



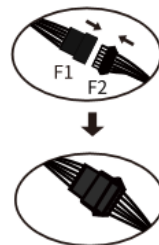
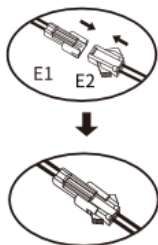
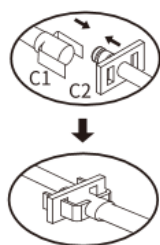
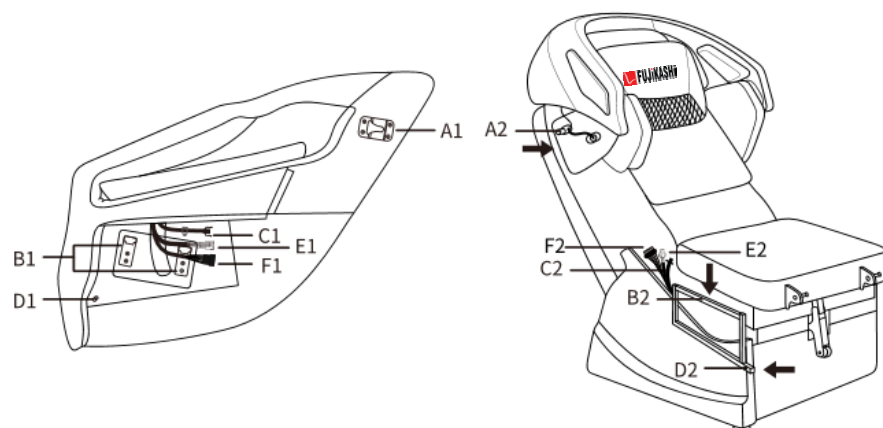
3. プラグを差し込んでスイッチをオンにすると、椅子が直立します



4. マッサージチェアの立ち上げ

1. 2つのエッジパッドを組み合わせる

- 右側のエッジパッドをマッサージチェアに取り付ける
- エアーチューブ C1 を C2 に接続する。
- LED ライト： E1 と E2 に接続する。
- ミニリモート： F1 と F2 に接続する。
- A2 を A1 溝に、B1 を B2 ジョイントに接続する
- D1 と D2 ジョイントに接続する。ネジとスパナーで本締め付けます。



マッサージチェアの立ち上げ

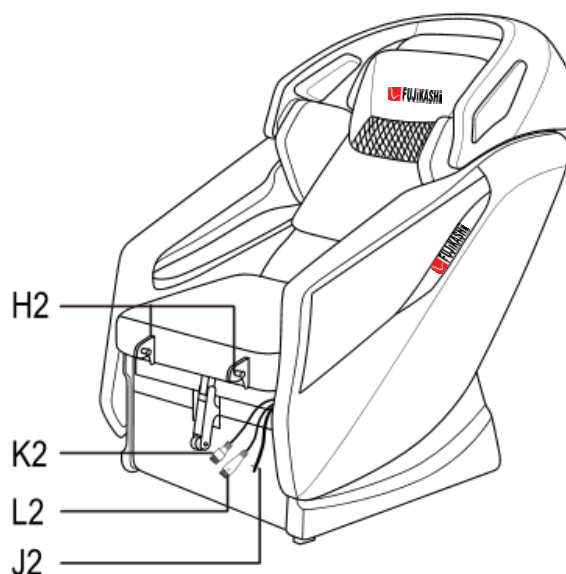
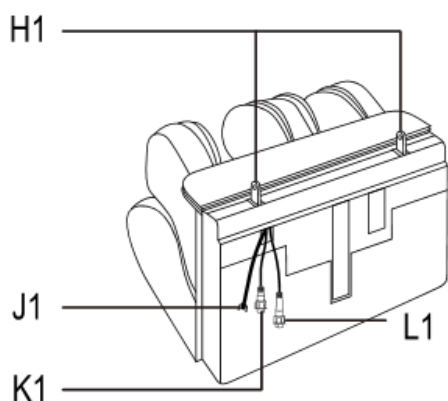
上記の手順を繰り返して、左側のエッジパッドに組み合わせます



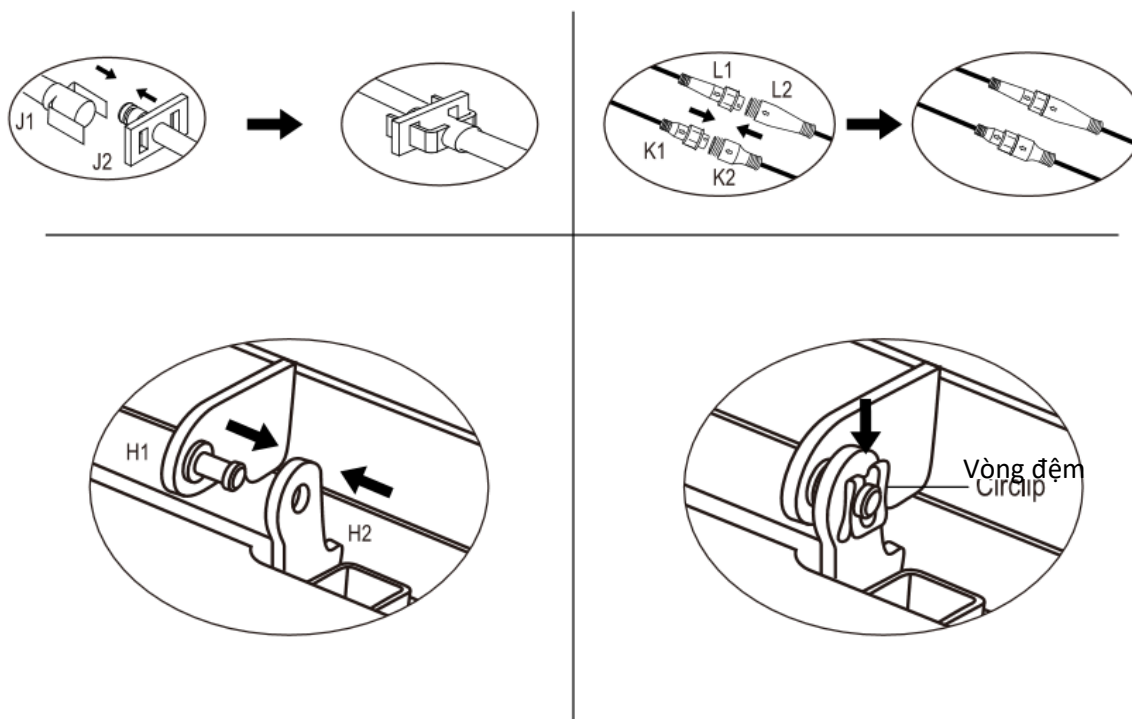
1. フットレストの組み合わせ

すべてのエアーチューブとワイヤを接続する（J1 と J2、K1 と K2、L1 と L2）
H1 穴と H2 ヘッドに組み合わせる。

添付されたリングで H2 ヘッドに本締める



マッサージチェアの立ち上げ



2. 背もたれを組み合わせる.

腰掛にあるシートベルトを取り付ける。

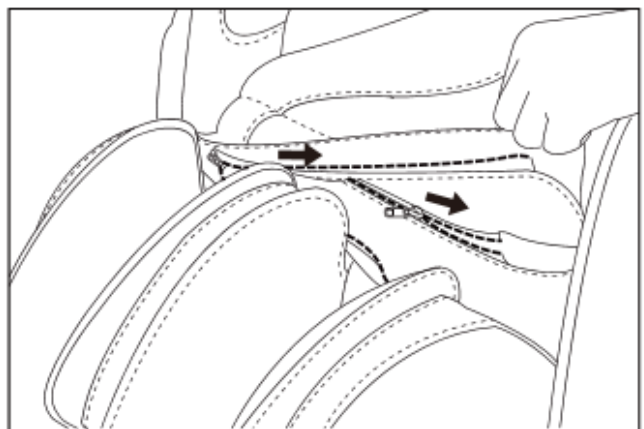
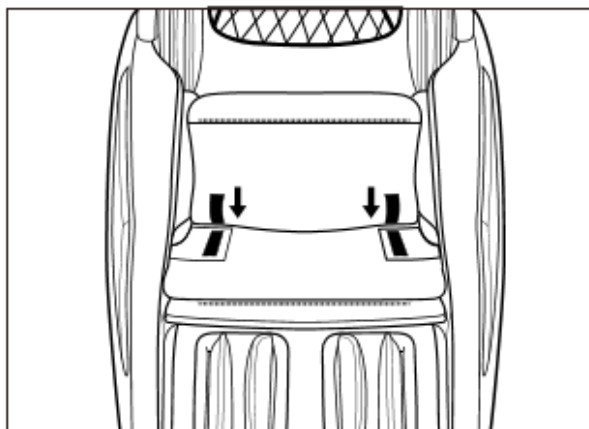
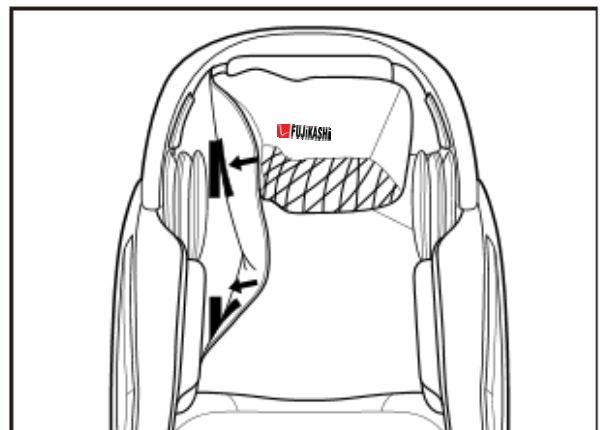
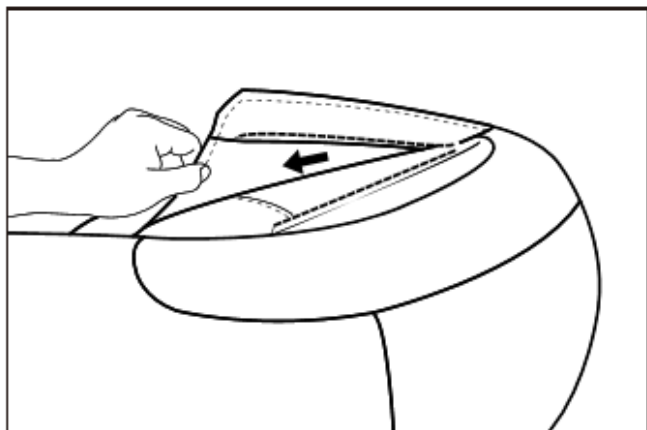
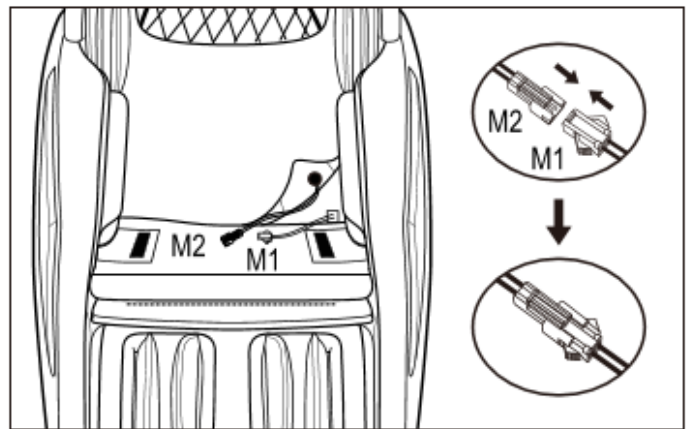
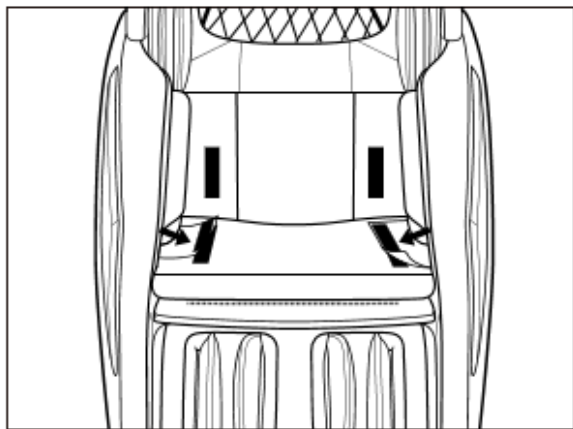
M1 と M2 ケーブルに接続する。

背もたれパッドの上ジッパーを引っ張る。

背もたれパッドとシートパッドの下にシートベルトを取り付けます。

フットレストとシートパッドに接続するジッパーを引っ張る

マッサージチェアの立ち上げ



立ち上げが完了。

使用前の準備

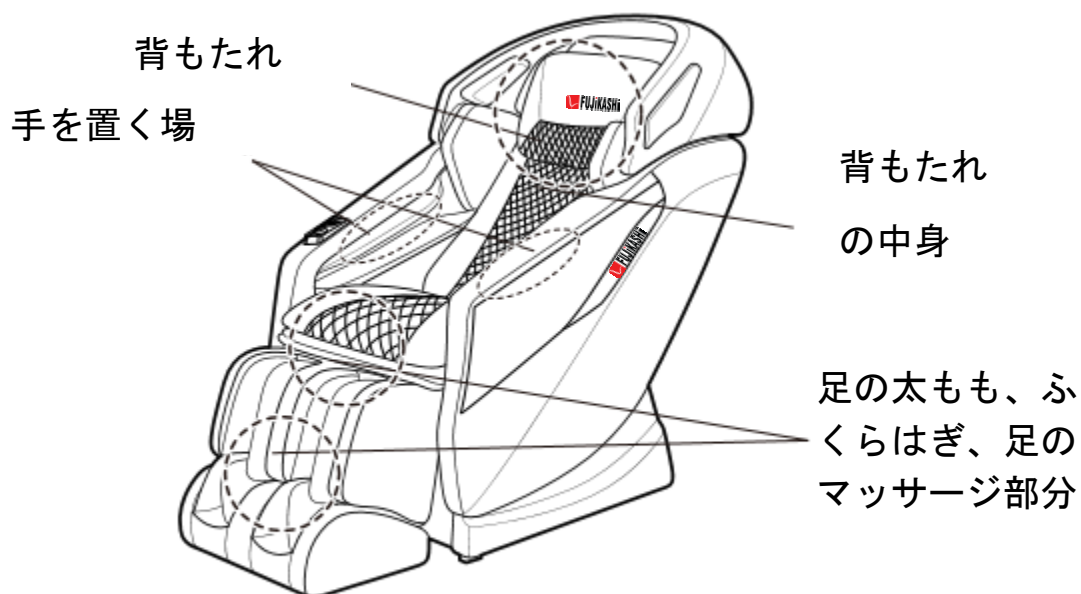
製品周辺のスペースを確認する。

製品の周囲に人やペット、物等がないことを確認する。



1. 製品の継ぎ目に異物がないことを確認する。

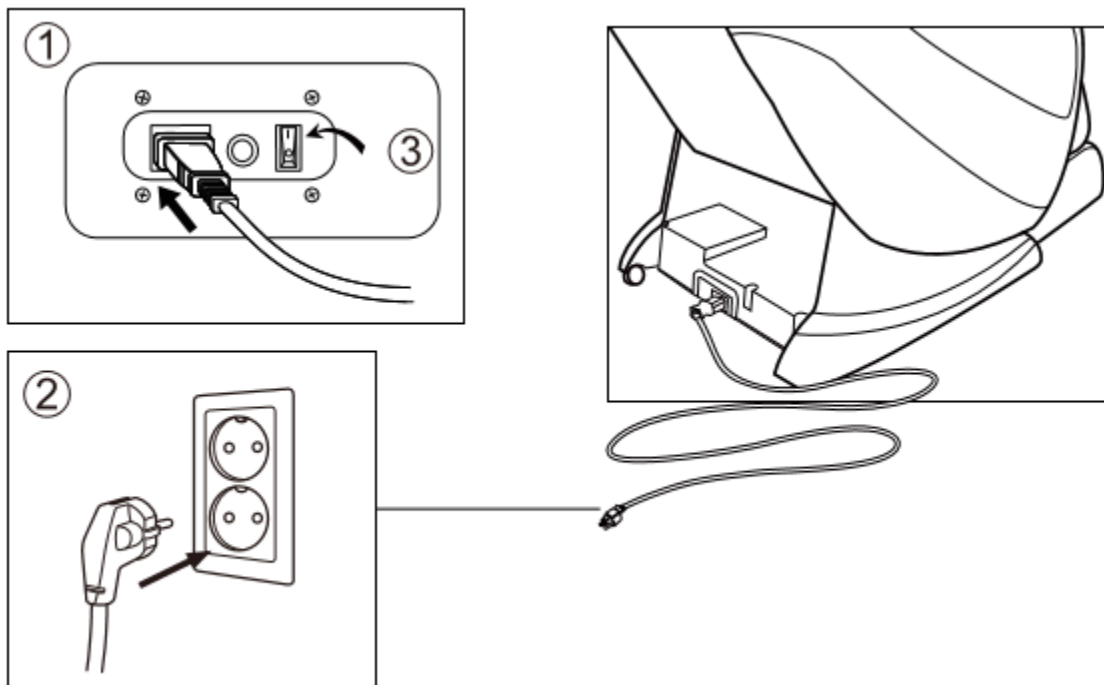
座る前に、間に異物がないことを確認する。背もたれとカバーの間に手、腕または頭を置かないでください。ペットを製品に置かないでください（例：カバー、背もたれ、手すり）



使用前の準備

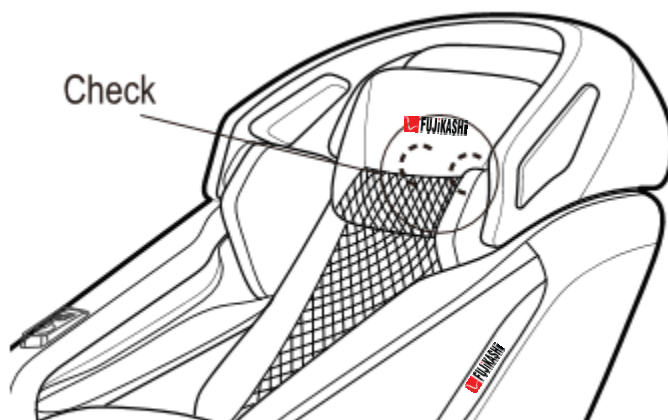
2. 製品の電源

- (1) 電源コードを製品にしっかりと接続する。
- (2) プラグをコンセントにしっかりと差し込む。
- (3) スイッチを「I」の位置にする



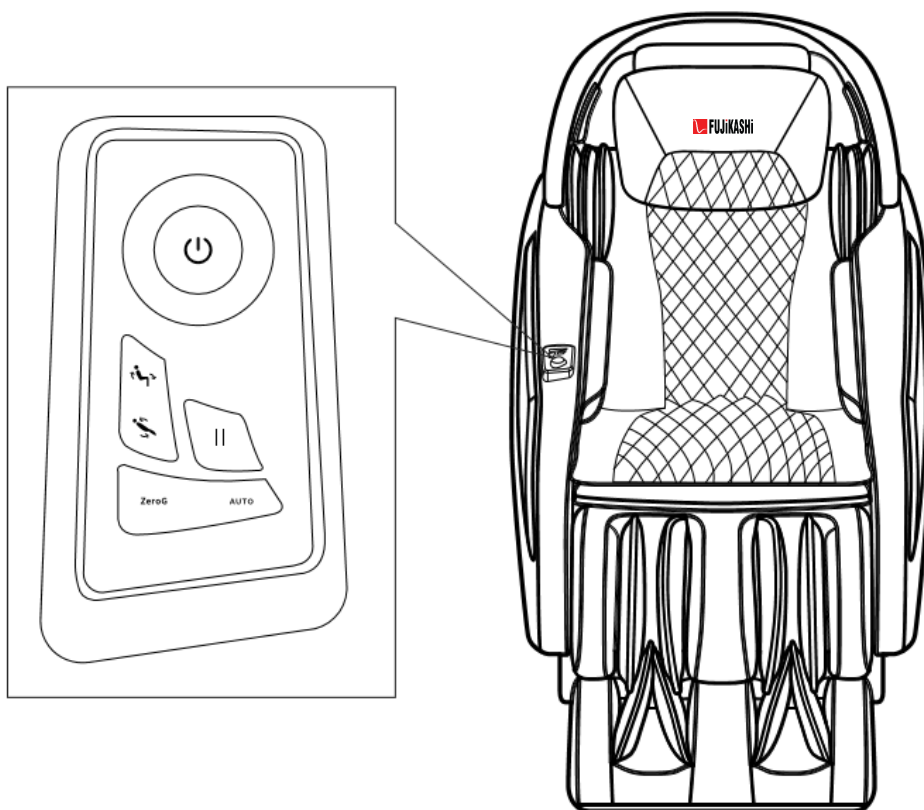
3. マッサージローラーが回収されたことを確認する

マッサージローラーがまだ回収されていない場合は、ON ボタンを押して中に回収されま
す



使用方法

ミニリモート



マッサージを開始/停止するにはこのボタンを押す



マッサージを一時停止するにはこのボタンを押す

AUTO

自動的にマッサージプログラムを開始するにはこのボタンを押す



椅子を垂直に持ち上げるのにこのボタンを押す



椅子を下ろすのにこのボタンを押す

ZeroG

無重力位置に移動するのにこのボタンを押す

使用方法

リモート

1. 電源入れ
2. 時間
3. 一時停止
4. 肩マッサージ
5. マッサージローラーを上にする
6. マッサージローラーを下にする
7. ディープ作動
8. スムーズリラックス
9. 高齢者ケア
10. 若返り
11. タイ式マッサージ
12. リラックス
13. スイング
14. 全体
15. 首・肩
16. 回復
17. 強度を増減
18. マッサージローラーを下ろす
19. マッサージローラーを垂直に持ち上げる
20. フットレストを上げる
21. フットレストを下げる
22. 足のマッサージローラー
23. 全部のエアパック
24. 無重力制度



リモート

- 25. 練る
- 26. 打つ
- 27. 擦りながら打つ
- 28. 日本式指圧マッサージ
- 29. 打つ.
- 30. ロール
- 31. 幅
- 32. 暑さ
- 33. スピード
- 34. スポット
- 35. 部分的
- 36. 肩
- 37. 腕
- 38. 足マッサージ
- 39. エアーパック強度
- 40. 子牛熱
- 41. ベルト熱



使用方法

プログラム説明

1. 電源

- マッサージチェアのすべての機能を起動および停止します。
- 一度押すと コントロールが点灯し、マッサージチェアがスローモーションになります。
- もう一度押すと、マッサージチェアのすべての機能が停止し、マッサージローラーが元の位置に戻ります。

2. 時間

- マッサージセッションの時間を調整します。
- すべてのマッサージ機能のデフォルト時間は 15 分です。
- ボタンを押すたびに、時間を 20 分、25 分、30 分、05 分、10 分、15 分、20 分に変えます。

3. 一時停止

- すべてのマッサージ機能が一時停止します。
- 一度押すと、一時停止アイコンが点滅します。
- マッサージ機能とタイマーが一時停止します。
- もう一度押すと、マッサージが続行され、カウントダウンタイマーが続行されます。

4-6. 調整 & 肩ポジション

「ショルダーポジション」ボタンを押すとショルダーポジションとバックカーブを確認する機能をアクティブする。もう一度押すと この機能を停止する。

10 秒内に "ビープ音" が鳴ったらマッサージローラーの位置を選択するにはボタンを押す。ボタンが適切な位置にくると、ボタンを離します。

注：この機能は部分的にマッサージするのに使用できます。

全身マッサージプログラム

7. ディープアクティブ

8. 平静

9. 高齢者ケア

10. 若返り

11. タイ式マッサージ

12. リラックス

13. スイング（デフォルト時間は 30 分、マッサージ 15 及び休憩 15 分）

14. 全身

15. 首/肩

16. 回復

注意：ユーザーが自動的なプログラムをに起動すると、自動的設定し、椅子の長さを調整します。

使用方法

17.強度

練る機能の強度を調節するボタン（既にある 5 段階）

「+」を押すと強度が Lv5 に上がります。

" - "を押すと強度が Lv1 に下がります。

18/19. マッサージチェアを下ろす・マッサージチェアを垂直に持ちあげ

押すとマッサージチェアを平行に上げるまたは元の状態に戻す。

20/21. フットレストを上げる・下げる

フットレストの角度を調整するボタン。

押すと調整機能をアクティブにし、希望の位置に達するともう一度押す

22. フットローラー

このボタンを押すとフットローラーマッサージをアクティブにし、もう一度押すとローラーを停止します。

23. エアーバック

このボタンを押すと、バッグバックマッサージ機能が有効になります。

フルエアバッグモードをアクティブにした後に全身のエアバッグの強度が

「Intensity」というボタンにて調整できます。キーで全身エアバッグの強度を調整することができます。

24. 無重力

このボタンを押すと無重力位置 1 を開始する。もう一度押無重力位置 2 を開始する。
3 回目押すと無重力機能を停止する。

注：無重力は「タイ式マッサージの自動的なプログラム」では既ありません。

カスタマイズボタン

25. 練る

練る機能をオン・オフするボタン - 調節可能な 5 段階

このボタンを押すと練る機能 1 をアクティブにし平均な強度で背中全体をマッサージする。もう一度押すと練る機能 2 をアクティブにする。

26. 打つ

打つ機能をオン・オフするボタン - 調節可能な幅 3 段階及びスピード 5 段階

このボタンを押すと練る機能 1 をアクティブにし、平均的な強度で背中全体をマッサージする。もう一度押すと打つ機能 2 をアクティブにする。s

使用方法

27. スウェーデン式マッサージ

スウェーデン式マッサージ機能を開始/停止するボタン-調節可能な5段階

このボタンを押すとスウェーデン式マッサージ機能1をアクティブにし、平均的強度で背中全体をマッサージする。もう一度押すとスウェーデン式マッサージ機能2をアクティブにする。

28. 指圧

指圧機能を開始/停止するボタン-調節可能な幅3段階及びスピード5段階

このボタンを押すと、指圧機能1アクティブにし、平均的な強度で背中全体をマッサージする。もう一度押すと指圧機能2をアクティブにする。

29. 叩く

叩く機能を開始/停止するボタン-調節可能な幅3段階及びスピード5段階

このボタンを押すと、叩く機能1アクティブにし、平均的な強度で背中全体をマッサージする。もう一度押すと叩く機能2をアクティブにする。

30. ロール

ロール機能を開始/停止するボタン-調節可能な幅3段階

このボタンを押すと、ロール機能1アクティブにし、平均的な強度で背中全体をマッサージする。もう一度押すとロール機能2をアクティブにする。

注：この機能は「スポットマッサージ機能」では使えません。

31. 幅

打つ機能や指圧、叩く、ロール機能等を使う時にこのボタンを押すたびに、

「Narrow」> Medium> Width でマッサージの幅を変更できます。

32. 強度

練る機能を使う時にこのボタンを押すたびに「Lv1> Lv2> Lv3> Lv4> Lv5」というマッサージの強さを変更することができます。

33. スピード

打つ機能や指圧、叩く、ロール機能等を使う時にこのボタンを押すたびに、「Lv1> Lv2> Lv3> Lv4> Lv5」というマッサージの幅を変更できます。

34. スポットマッサージ

基本マッサージモードが最後の位置で継続しているうちにこのボタンを押すとスポットマッサージを有効にします。もう一度を押すとフルバックマッサージを再開します

35. 部分的マッサージ

このボタンを押すと最初のマッサージモードを 3.14 インチの範囲に有効にします。もう一度を押すとフルバックマッサージを再開します

使用方法

エアークマッサー設定

36.肩

このボタンを押すと、肩エアークマッサーが有効になります。もう一度押すとこの機能を停止します。

37.腕

このボタンを押すと、手及び腕エアークマッサーが有効になります。もう一度押すとこの機能を停止します。

38.フットレスト

このボタンを押すと、フットレストエアークマッサーが有効になります。もう一度押すとこの機能を停止します。

39.エアバッグの強さ

エアークマッサー機能を使う時にこのボタンを押すたびに、「Lv1> Lv2> Lv3> Lv4> Lv5」というマッサーの強さを変更できます。

40.子牛熱

このボタンを押すと、子牛の熱を有効になります。もう一度押すと、この機能を停止します。

注：自動的プログラムでは、このボタンを押すと、子牛の熱機能のオン/オフを切り替えることができます。

41.ウエストの熱

このボタンを押すと、子牛の熱を有効になります。もう一度押すと、この機能を停止します。

注：自動的プログラムでは、このボタンを押すと、子牛の熱機能のオン/オフを切り替えることができます

掃除及び保全方法

1. 合成皮をきれいにする

柔らかいフキンにてカバーを拭く

- ガソリンやアルコール、シンナーなどの化学物質で製品を拭かないでください。市販のウエス（きれいな布）を使用する場合は、使用の前にマニュアルをお読みください。

● 合成皮が汚れすぎる場合は

- (1) 普通の水または温水と 3%～5% の中性洗剤を混合した水に柔らかい布を入れて、絞る。
- (2) カバーの表面を柔らかい布で拭く。
- (3) 絞って乾かされた布でもう一回拭く。
- (4) きれいな水で洗った洗剤と布で拭く。
- (5) 柔らかく乾いた布で拭いてください。
- (6) 自然に乾かせる。

- 汚れを取り除くのが困難な場合は、スポンジを中性洗剤に浸して汚れを拭き取ってください。

- ドライヤーで製品の表面を乾燥させないでください。

- 合成皮の表面は布染色で染色される可能性があるため、デニムや色の付いた布で製品を掃除するときは注意が必要です。

- 合成皮の表面は色が変わるリスクがあるので、染めた髪に接触するところにタオルで覆う事。

2. プラスチック部分を拭く

- (1) 水または中性洗剤に混合されたお湯に柔らかい布を入れ、絞ってプラスチック部分を拭きます。ガソリン、アルコールなどの薬品で製品を掃除しないでください。

- (2) きれいな水で洗った乾いた柔らかい布で拭きます。リモートを拭く前にしっかりと絞る。

- (3) 自然に乾かせる



故障処理

以下に、よく発生する故障を示します。名案通りに解決できない場合は、販売店または保証センターにご連絡ください。

以下の問題に入っていない故障の場合は、次の手順をお試しください。

- 1.電源を切り、電源コードを抜きます。
- 2.約 60 分待ちます。
- 3.電源プラグを差し込み、製品を再起動します。

1. 4.問題が解決できない場合は、販売店または保証センターにご連絡ください。

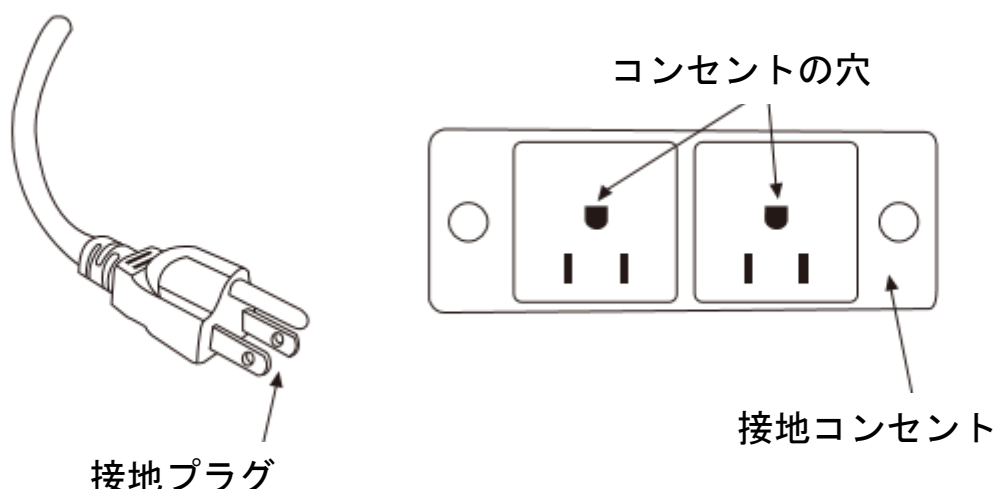
問題	原因	対策
製品が動いていない	正しく電源プラグを差し込んでいない	製品の電圧が電源電圧と互換性があることを確認してから再度差し込みます。コンセントが通常に動いていることを確認する。
製品が動いていない	製品が自動的に動いている事を停止したばかりで、一時停止モードに切り替えました。	マッサージを継続したい場合は、もう一度電源ボタンをお押しください。
製品が動いていない	製品を 45 分間連続使用しているかもしれません。過熱保護制度が自動的に作動した可能性があります。	製品の電源プラグを抜き、60 分間冷却してからご再使用ください。
製品が動いていない	負荷になってしまいました。	負荷を軽減して再起動します。
温度が異常に上がった	長時間に使用されているかもしれません。	プラグを抜いてから製品を冷却してからご再使用ください。
騒音発生	内部の機械部品による発生する可能性があります。	これは正常であり、欠陥があるわけではありません。

アース名案

この製品は必ず接地する必要があります。破損または故障している場合は、接地が衝撃を緩和されます。この製品には、接地線と接地プラグが付いています。プラグは適切なコンセントに差し込まれ、接地も正しく実施する事。

接地線が正しく接続されていないと、感電の原因となります。コンセントに適合しない場合は、電気技師または技術者にご確認ください。

この製品の電圧は 220V で、接地線は以下の図の様になります。がプラグと電源コンセントが一致する事をご確認ください。接続するデバイス等は必要はありません。



仕様書

名称	詳細
型式	FJ-5000
定格電圧	220-240V
定格電圧周波数	50/60Hz
消費電力	220W
時間	5/10/15/20/25/30 分
最大使用時間	30 分
寸法(長さ x 広さ x 高さ)	直立: 62.6"x33.1"x49.2"
	平行: 74.8"x33.1"x36.2"
重量	ボリューム: 約 264.6 lbs
	正味重量: 約 216.1 lbs
ケーブルの長さ	制御ケーブル: 59.0"
	電源ケーブル: 70.9"
稼動条件	環境温度: 32-95oF
	相対的湿度: 20-80RH
保管条件	温度: 23-95oF
	湿度: 20-80RH
安全部品	熱と電力ソースに整備された
ユーザーの最大積載量	220lbs

F C C放射感染数字報告

F C C放射感染数字（モバイルデバイス）

この装置は、制御されていない環境に対して設定された FCC 放射感染限度に遵守しています。FCC の数字を超えないように、動作中に 20cm 以上（8 インチ）のアンテナの近くに 20cm 以上立てないでください。

FCC 数字報告

1.本装置は、FCC 規則の第 15 に準遵守しています。具体的には以下のとおりです。

- （1）本装置は有害な影響を与えません。尚、
- （2）本装置は望ましくない作動も含んで、いずれの作動を受け入れなければなりません。

2.遵守する事を責任する責任者よりの承認を得ない変更または修正を行うと、ユーザーの装置使用権限を無効になる可能性があります。

本装置は、点検トされ、FCC 規則の第 15 に準拠した B レベルで電子装置の限界に遵守する事が明確になりました。これらの限界を設定した目的は、居住用のエリアで有害な影響から保護できるようにします。本装置は、頻繁放射を使用または持つ可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、ラジオの放送に干渉するリスクがあります。ただし、通常の設置でもラジオの放送に干渉するリスクもあります。ラジオやテレビの受信に有害な干渉をさせる場合は、次のいずれかの方法で調整してみてください。

- 受信アンテナの位置を回転または調整します。
- 装置と受信機との距離を広げる。
- 受信機のコンセントが使っているブレーカーと別の物にご接続ください。